

Photo

島根半島の海岸に生息する甲虫類 (12) ホソナギサハネカクシ

林 成 多

ホシザキグリーン財団, 〒691-0076 島根県出雲市園町沖の島 1659-5

ホソナギサハネカクシ (ホソウミハネカクシ) *Bryothinusa minuta* (Sawada) は, トカラ産の標本に基づいて記載された, 体長 1.6 mm ほどのハネカクシ科に属する海岸性甲虫である (Sawada, 1955). 島根半島の海岸では, 礫浜で発見されているが, その生息場所は局所的である (河上・林, 2007).



写真 水面に浮き上がったホソナギサハネカクシ

2006 年 7 月 20 日 16 時 12 分, 出雲市大社町日御碕にて撮影. 玉砂利状の礫浜で波打ち際を掘ると海水の水たまりができるが, 本種はその水面に浮き上がってくる. 撮影地での個体数は多い. 体色が全体に黄色をしており, 島根半島に生息する他の海岸性ハネカクシとは容易に区別できる.

[文献] 河上康子・林 成多 (2007) 日本海沿岸の海岸性甲虫類の研究 (2) 島根半島. ホシザキグリーン財団研究報告, (10). 印刷中.

Sawada, K. (1955) Marine insects of the Tokara Islands VIII. Family Staphilinidae (Coleoptera). *Publ. Seto Mar. Biol. Lab.*, 5(1): 81-87, 2pls.